

あさしな温泉穂の香乃湯に対する意見要望等について

①あさしな温泉穂の香乃湯に関する住民説明会（令和5年3月26日 出席者25名）		
No	質問・意見	考え方
1	これから市で運営する方向性は無いのか。 また、令和8年度から民間活用するとあるが前倒しをする場合はあるのか。 次回のサウンディング型市場調査の公募はいつなのか。	個別施設計画においては、令和8年度から民間活用を図る方向で定めておりますが、前倒しする可能性もあります。 なお、今回のサウンディング型市場調査については、令和5年度中に実施予定です。
2	サウンディング型市場調査に参加したA社とB社は名前は言えないのか。	サウンディング型市場調査の結果については、ホームページで公表しますが、事業者名の公表はしません。
3	サウンディング型市場調査に参加したA社とB社の利用料金はどれくらいになるのか。 また、A社の自然エネルギーの使用とあるが具体的には何か。	双方からは、料金を上げずに周辺施設と同様の料金で営業することを想定していると伺っております。 A社の自然エネルギーとは、木材を燃料にしたボイラーであると伺っております。
4	サウンディング型市場調査を2社に限らず幅広く意見を求めて欲しい。条件を固めた上でスピーディーに民間譲渡することが、住民の理解を得られるのではないのか。	今回、業者からいただいたアイデアを受けて、条件を固めたうえで公募する予定です。公募の結果によっては、温泉施設以外の活用を条件にサウンディング型市場調査を行っていく可能性もあります。
5	サウンディング型市場調査に参加した業者は温泉事業をやった実績はあるのか。	(いずれも) 温泉経営の実績は無いと伺っております。
6	民間に譲渡又は貸付けの場合、佐久市が重点を置き、加点されるのはどこなのか。例えば、資金面、雇用、地元の住民の利用の維持なのか。 また、収支状況の事業費で多くコストがかかっているものはどこか。	重点は、温泉施設としての機能維持と安定運営を行っていただけるかどうかであります。 支出については、年間を通して光熱費に最もコストがかかっております。
7	施設を民間活用したとき赤字になり、撤退することをよく聞く。その時の市の対応を聞きたい。	そのようなことが起こらないよう、サウンディング型市場調査において民間業者から条件を確認した上で条件を設定し、プロポーザル方式により民間業者の収支計画や事業計画を見極め、審査し、条件に合った業者を選定することを考えております。
8	公募をしても、手を上げる民間業者がいなければ穂の香乃湯は廃止になってしまうのか。	温泉施設として運営することができない場合は、温泉以外の機能を持たせた施設として活用するアイデアの提案など、業者の範囲を広げた上で、サウンディング型市場調査を行うこともあります。
9	プロポーザル方式を行った場合、提案は公表されるのか。例えばA社、B社の提案は公表されるのか。	基本的に提案は公表されません。
10	一人暮らしの方にとっては、みんなでお風呂に入ったり、話ができるのが生きがいになっているので、継続して欲しい。 また、民間の方が運営するとなると、利用料金が上がり過ぎてしまうのではないかと心配がある。	施設が民間の運営になることへの不安があることは承知しておりますが、穂の香乃湯の温泉施設としての役割については、佐久市全体の施設が分担していく市の方針があります。 また、高齢の方が顔を合わせることが生きがいに繋がるという役割は、民間の方に働きかけをしていきたいと考えております。 また、利用料金につきましては、高齢者福祉という部分でサービスの継続を検討したいと考えております。

No	質問・意見	考え方
11	民間業者に市として穂の香乃湯を運営するための補助金は出さないのか。	一般的なサービスを提供でき、温泉施設として維持できる民間業者を募集しております。現段階においては、補助金の支出について決定していません。
12	穂の香乃湯を運営する業者が決定したら、業者名は公表されるのか。	決定した際には公表します。
13	穂の香乃湯の東側駐車場の横に墓地があり、来られた方がトイレの代わりに用を足すため、市に防犯カメラを付けてもらった。民間になってしまった場合に無くなってしまうのか。	行政財産であるため防犯カメラの継続設置は可能であると考えております。
14	アンケートの結果を見ると、浅科より他の地域から来ている方が多い。穂の香乃湯行き demands タクシーを市あるいは観光課として活用して、集客を図るのも市としての努力ではないのか。	ご意見として頂戴させていただきます。
15	アンケートに廃止や民間譲渡と記載した方がアンケートをする人が増えるのではないかと。また、住民が満足するまで住民説明会を続けて欲しい。	サウンディング型市場調査と住民説明会は、今年度で終わりではありませんので、引き続き住民の皆様との対話を進めていきたいと考えております。
16	以前は温泉祭があったが、民間になってもやってほしい。	ご意見として頂戴させていただきます。
17	佐久市長に会う機会があり、穂の香乃湯の存続希望と伝えた。	ご意見として頂戴させていただきます。
18	観光の目玉を佐久市として作らないと、民間活用しても利用者は増えないのではないかと。例えば遊園地を作るのはどうか。	参考にさせていただきます。
19	浅科には商店が無く、買い物は、佐久平等に行ってしまう。穂の香乃湯が無くなることで過疎化が進んでしまうのではないかと。利用者が浅科より佐久市内の人が多くいることを考慮して欲しい。	限られた財源をうまく活用して、市民サービスを維持・向上させていかないといけません。 ご意見として頂戴させていただきます。 田園風景や森林も十分に観光として宝になると考えております。
20	住民説明会やサウンディング型市場調査を窓口としてやっているのは観光課でやっているが、佐久市長や議会などがあるが、最終決定権はどこなのか。	まずは、地域の皆様にご理解いただくことが大前提であります。そのうえで、市長や議会への説明等を行い、決定してまいります。 また、サウンディング型市場調査の結果や住民説明会で出た意見を参考にし、（民間活用について）再度検討してまいりたいと考えております。
21	議会で意見が出たと言っていたが、観光課としてどんな説明をしたのか。	佐久市公共施設等総合管理計画において、佐久市内の公共施設を今後どのように運営していくのか方向付けをしており、その内容について説明しました。
22	浅科の区長会には意見は聞いているのか。また、その時の反応はどうだったか。	（区長会の皆様に）ご意見をお伺いする中で、継続を希望するが、佐久市の財政状況や公共施設の適正化を考えた場合には、（民間活用も）やむを得ないだろうとのご意見をいただいております。